

「現代日本の働き方の課題」

兵庫自治学会の令和4年度の年間研究テーマは「ポストコロナ社会の多様な働き方について考える」です。

新型コロナウイルス感染症の流行は、今後の社会のあり方に様々な課題を提起しました。今回のオンラインセミナーは、労働経済学が専門の甲南大学・阿部真大教授を講師にお迎えして、「現代日本の働き方の課題」をテーマに開催いたします。

皆さんの参加をお待ちしております。

講師 阿部 真大 (甲南大学文学部社会学科教授)

〈経歴〉

東京大学文学部行動文化学科社会学専攻卒業、
同大学院人文社会系研究科社会学博士課程、
ひょうご震災記念21世紀研究機構研究員、
甲南大学文学部講師、同大学文学部准教授、
兵庫県新ビジョン企画委員会委員

〈専門分野等〉

労働社会学、家族社会学、社会調査論

〈著書〉

「搾取される若者たち:バイク便ライダーは見た!」(集英社2006年)、「働きすぎる若者たち:自分探しの果てに」(日本放送出版協会2007年)、「キャリアラダーとは何か:アメリカにおける地域と企業の戦略転換」(共訳、勁草書房2008年)、「ハタチの原点:仕事、恋愛、家族のこれから」(筑摩書房2009年)、「居場所の社会学:生きづらさを超えて」(日本経済新聞出版社2011年)、「地方にこもる若者たち:都会と田舎の間に出現した新しい社会」(朝日新聞出版2013年)、「『破格』の人:半歩出る働き方」(KADOKAWA2014年)、「『地方ならお金がなくても幸せでしょ』とか言うな!:日本を蝕む『おしつけ地方論』」(朝日新聞出版2018年)など



日時 令和5年3月14日(火) 13:30~15:00

申込方法 以下URLの申込フォームからお申込みください。

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/
WN_wfP4Spn6RveRN-jPFaXrIlg](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_wfP4Spn6RveRN-jPFaXrIlg)

